

13. 動植物園長寿命化等推進事業

(予算額)218,900千円
(所管課)動植物園

- 老朽化した施設の長寿命化、マスタープランに基づく施設整備(サバンナエリアの整備等)に要する経費

現状・課題

- 施設は開園当初に建築されたものが多く残っており、施設の長寿命化や展示方法の改善のための改修、整備を行う必要がある。

事業概要

- 事業費:218,900千円

○事業内容

(1)長寿命化改修経費【63,796千円】

《積算内訳》

- ①花の休憩所空調設備改修設計・工事等
R6:設計及び改修工事等(61,876千円)
- ②動物園エリア受変電設備改修設計
R6:設計(1,920千円)

(2)マスタープラン関係施設整備【104,990千円】

《積算内訳》

- ①サバンナエリア整備実施設計(82,000千円)
R6:実施設計、R7~R10:工事、R11:展示開始
- ②いきもの学習センター展示改修実施設計(22,990千円)
R6:実施設計、R7:工事、R8:展示開始

(3)その他の施設整備等【50,114千円】

《積算内訳》

- ①緑の相談所屋上防水改修設計ほか1件(3,600千円)
- ②中央ステージ塗装改修工事ほか3件(46,514千円)

イメージ図

■サバンナエリア整備実施設計



現在の草食獣エリアに、広大なサバンナと低木材を再現し、動物本来の生息環境に近づけた展示を行い、サバンナの先には江津湖が望める景観を創出できるようにする。